

みんなの友だち いなっぴー

11/4 おかげさまで65周年感謝祭

市制65周年を記念した感謝祭が開催されたよ！メインイベントのご当地グルメ「稲沢カレーフェスティバル」で、いろんな種類のカレーを食べておなかいっぱいになっちゃった。

ステージイベントでは、ボクのお友だちが稲沢にたくさん集まってくれたよ！11月1日のボクの誕生日もお祝いしてくれたんだ〜♪みんな、ありがとっぴー！



稲沢の文化財

灰釉陶器蓋付短頸壺

市教育委員会
市指定文化財1合(平成26年11月1日指定)

長野所在の「塔の越遺跡」から出土した灰釉陶器です。灰釉陶器とは、植物灰を材料とした釉薬を施した陶器のことで、制作時期は平安時代前期(8世紀末から9世紀初め)と考えられます。

短頸壺は完全な形で出土しており、肩部から胴部にかかる釉だれが見事です。宝珠の形をしたつまみが付く蓋は一部欠けていますが、この種類の短頸壺に蓋が残っていることは珍しいことです。塔の越遺跡は尾張国府跡の候補地の一つであり、この遺跡を知る上で貴重な資料といえます。



警察署からのお知らせ

稲沢警察署 ☎32-0110



事件・事故 緊急事案は110番

令和5年1月～9月に、県内での110番通報件数は約48万2,000件あり、1日平均約1,700件(約49秒に1件)となっています。しかし、そのうち約4分の1が「警察署の電話番号が知りたい」「場所が分からないので教えてほしい」といった緊急性のない通報であり、事件・事故などへの対応に影響を及ぼす状況となっています。緊急性のない相談などは、警察相談専用電話9110または最寄りの警察署へお願いします。

●110番映像通報システムについて

「110番映像通報システム」はスマートフォンなどにより通報をされた方が事故などの現場を撮影し、映像や画像を通信指令室に送信できるシステムです。110番通報を行った際に現場の撮影を依頼する場合がありますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



名古屋文理大学文化フォーラム

(市民会館) ☎24-5111

好評発売中!

One Coin Concert Special 音楽三昧～イタリア編～

毎年恒例となった市民会館の音楽祭「音楽三昧」。ヴェルディやプッチーニなど、イタリアを代表する作曲家のアニバーサリーが重なっている今年度はイタリアをテーマにオーケストラ、映画音楽からオペラの名曲まで、厳選したラインナップでお楽しみいただけます。ぜひ、ご来場ください。

時 3月10日(日)、午後2時30分開演(午後1時45分開場)
場 大ホール

¥1,000円(全席自由)

他 1歳以上有料。1歳未満でも席が必要な場合は有料

販売場所 名古屋文理大学文化フォーラム(市民会館)、チケットぴあ(Pコード:254-343)



▲指揮 古谷 誠一

Go!! ウルフドッグス名古屋



最新情報や楽しい動画をチェックしてほしいー!



▲公式サイト ▲X(旧Twitter) ▲YouTube

今月は、背番号17番 市川選手を紹介します!

#17 リベロ 市川 健太 KENTA ICHIKAWA

- 生年月日 1999年4月6日
- 身長/体重 175cm / 72kg
- 出身地 長崎県
- 主な経歴
2018 U-19日本代表(世界選手権ベストリベロ賞)
2019 U-21日本代表

●市川選手に質問!

チャームポイント ニンジンが食べられないところ

好きな食べ物 豆全般

得意なプレー こうみえて実はサーブ

今はまっていること Love songを聴いて、クリスマスに向けてモチベを上げる(12月上旬現在)

試合前のルーティン 正直何もありません。本当に何もありません。

いなざわふれあい通信

市政情報やイベントなどを映像でお伝えする番組を、稲沢CATVと西尾張CATVで放送しています。番組は市公式YouTubeでも視聴できるほか、シティプロモーション課・図書館でDVDの貸出も行っていきます。



- 放送内容
1/1～15…フレイル予防
1/16～31…ヘルスマイトの食育活動

- 放送時間(10分番組)
稲沢CATV…6:50、9:50、14:50、17:50、20:50
西尾張CATV…8:45、17:45、20:45



ほしあいめい

松田華奈

市民文芸 短歌

伊藤英一選

特選
年新た養老飛驒の山並みの初日を拝む幸多かれと
中山忠義(奥田町)
歌の上をふさがむばかりに葉を広げ白菜は今結球始む
大野桂子(祖父江町東)
入選
「新世界より」を聴きつつ昇り来る初日に祈る地球の平和
丸山勝也(祖父江町野田)
祖父に手をひかれて幼はせわしなき歩みに渡る横断歩道
桜井智球子(中之庄町)
人見知りなくなりし孫の笑みの顔話もはずむスマホの中に
内笹井幸子(北島町)
青空を映して木曾川流れ行く西空はるか伊吹の山波
堀田志津子(稲葉二丁目)
秋晴れに葉を素早く束ね積む米寿間近の野太き兄の手
青山雪子(西島本町)
障子張り年末役目まず一つ上りは餅搗き新春を待つ
島田民子(東畑五丁目)
幼な子が小川の鮒を覗き込み落ちた帽子は紅葉と流れる
山田真人(祖父江町本甲)
雨風に耐えて案山子はポロポロに稲刈り終えた根株田の中
橋本紘治(小沢四丁目)

中山さん…養老と飛驒の山の新春の光に、新年の幸を願う作者の心意気を感じられる。
大野さん…結球を始めた白菜の葉の盛り上がりが大変良い。「白菜は今結球始む」もまた良い。

募集(3月号短歌 当季雑詠) ▶締切日 1月15日(月)(必着) ▶応募方法 住所・氏名を記入の上、郵送(〒492-8269 住所不要)、FAX(23-1489)、Eメール(tanka@city.inazawa.aichi.jp)でシティプロモーション課へ ※はがき1枚につき2首まで